

## 柏崎刈羽原子力発電所における高圧ガス保安法に基づく 工事手続き漏れの原因と再発防止対策について

平成 23 年 2 月 28 日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

当所では、他社の原子力発電所において、高圧ガス保安法\*に基づく工事の手続き漏れが確認された事象を踏まえ、同様の事象がないか自主的に調査を進めてまいりましたが、当所においても 1 号機、5 号機、7 号機において手続き漏れが確認されたことから、平成 23 年 2 月 15 日、新潟県に対して、5 号機および 7 号機の工事に関する必要な届出を行いました。  
(平成 23 年 2 月 15 日お知らせ済み)

その後、高圧ガス保安法に基づく手続き漏れが発生した原因調査および再発防止対策を検討してまいりましたが、本日、新潟県に対して、原因と再発防止対策を報告いたしましたのでお知らせいたします。

また、届出調整中でした 1 号機の工事についても、手続きに必要な書類の準備が整ったことから、本日、新潟県に対して必要な届出を行いました。

このたびの手続き漏れの原因と再発防止対策は以下の通りです。

### 【原因】

- ・発電所内では高圧ガス保安法に関する工事が少なく、また業務の中で高圧ガス保安法を意識する仕組みや社員への教育が不十分であったことから、高圧ガス保安法に基づく工事の手続き漏れが発生したものである。

### 【再発防止対策】

- ・高圧ガス保安法に基づく必要な手続きを整理（チェックリスト化等）することで明確化し、工事の都度手続きの要否を確実にチェックする。
- ・設備が高圧ガス保安法の対象設備であるか容易に識別できるように、現場および図面に識別表示を行う。
- ・高圧ガス保安法に関する社員への教育を実施する。

今後、このたびとりまとめた再発防止対策を徹底し、高圧ガス保安法に基づく工事手続きの遵守に努めてまいります。

以 上

### \* 高圧ガス保安法

高圧ガスによる災害を防止するため、高圧ガスの製造、貯蔵、販売、移動等の取扱いを規制するとともに、保安に関する自主的な活動を促進し、公共の安全を確保することを目的としている。高圧ガス施設の規模に応じて、施設の設置や変更の際に都道府県知事の事前の許可、または軽微なものは事後の届出を義務づけている。